

【基本施策を推進する実施計画の事務事業】

NO	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和3～5年度)	事業の成果 (令和3年度)	今後の課題・方向性	所管部局		関連事業 (決算事業別概要ページ)
						部局名	課名	
1		国際交流プラザ管理運営費	国際交流プラザに英語及び中国語担当職員を配置し、外国人住民向けの情報発信や相談業務、国際理解講座などの運営を行う。	国際交流プラザでの外国人住民相談対応、リサイクル生活用品の提供などを実施した。 ・相談件数 90件 鳥取市国際交流プラザ内に、新たに外国人住民支援団体の活動拠点となる多文化共生Officeを設置した。 ・会員数 7団体	コロナ収束後において、技能実習生を中心とする外国人住民の増加や多国籍化が進行することが想定されることを踏まえ、関係機関や支援団体などと連携しながら、外国人住民に対する情報提供・相談・支援体制の充実に取り組む。	企画推進部	文化交流課 (国際交流プラザ)	77 下段
2		在住外国人支援事業費	外国人住民の日本語習得に対する支援や日本人住民との交流機会を創出することにより、外国人住民の日本社会に対する理解の推進、地域における共生意識の醸成を図る。	日本語ボランティアによる外国人住民の学習機会の提供や、国籍を問わず誰もが気軽に日本語を交えながら交流する日本語カフェを実施した。 ・日本語指導ボランティア活動者 46名 ・にほんごカフェ 年4回 参加29名	外国人住民が安心な日常生活を送るうえで、言語による意思疎通や日本人住民との相互理解が必要であることを踏まえ、関係機関や支援団体などと連携しながら、学習・交流の機会の充実に取り組む。	企画推進部	文化交流課 (国際交流プラザ)	78 上段
3		市民国際理解推進事業費	市民が外国の文化・習慣などについて学ぶ機会や、外国人住民との交流事業を実施することにより、市民の国際感覚の醸成、相互理解につなげる。	外国語や外国文化を学ぶ講座やイベントを開催した。 ・語学講座、年3講座 28回 参加34名 ・イースター親子イベント 1回 参加15名 ・国際クッキング教室、年2回 参加25名 ・国際交流員講演 1回 38名参加 ・「韓国の伝統工芸品を作ろう」 1回 11名参加 ・「浴衣着付け教室」 1回 参加7名 ・「ロシアを知ろう」 1回 参加27名 ・「ベトナムを知ろう」 1回 参加36名 ・多文化交流フェスタ 1回 参加243人	多文化共生のまちづくりを進めるうえで、相互の言語や習慣・文化に対する理解を深める必要があることを踏まえ、外国人住民と日本人住民が相互に学習・交流する機会の充実に取り組む。	企画推進部	文化交流課 (国際交流プラザ)	78 下段
4		外国人等児童生徒編入学支援事業費	市立小・中・義務教育学校へ就学する児童生徒のうち、日本語を用いてのコミュニケーション等に課題がある児童生徒を対象に、生活指導や初期的な日本語指導や通訳を適切に行うことで該当児童生徒が安心して学び、生活できるよう支援を行う。	・教育活動支援員による日本語指導等 ・連絡協議会の開催	日本語を用いてのコミュニケーション等に課題がある児童生徒に対し、日本語指導や母語による通訳ができる支援員を確保し、適切な支援を行う。	教育委員会	学校教育課	263 上段
5		外国人住民相談機能強化事業費（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国3次補正））	国際交流プラザなどでのオンラインによる情報発信や相談業務、各種講座のライブ配信などに必要となるパソコンなどの機器を整備する。	インターネットを通じた各種講座の配信や、オンラインによる相談対応に必要な機材を整備した。 ・オンライン相談端末等の設置1台、ウェブカメラ1台、スピーカー1台 ・外国人住民へのオンライン相談の実施 令和3年11月開始 相談件数3件 ・生活、イベント情報のウェブ掲載 令和3年8月開始 掲載件数10件 ・国際交流プラザの各種講座のネット配信 令和3年8月開始 動画配信3件	多文化共生のまちづくりを進めるうえで、外国人住民の日常生活における不安解消や利便性の向上が必要であることを踏まえ、アナログとデジタルの両面で情報提供や相談・支援体制の充実に取り組む。	企画推進部	文化交流課	319 下段